第34回

日本医療薬学会年会併催薬科機器展示会

The 34th Annual Meeting of the Japanese Society of Pharmaceutical Health Care and Sciences

出展ので案内

会期

2024年

11/2(生)~11/4(月。祝)

(文献情報検索システム)

会場

幕張メッセ

薬科機器・文献情報検索システム 展示 ワークショップ 新技術・新製品セミナー









日本薬科機器協会 ホームページQRコート

第 34 回日本医療薬学会年会 年会長 本間 真人 (筑波大学附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長)



未来の医療をデザインする薬学・薬剤師の視点

会期:2024年11月2日(土)~4日(月・祝)

会場:幕張メッセ 国際会議場・展示場

この度、第34回日本医療薬学会年会の年会長を拝命し、2024年11月2日(土)から4日(月・祝)までの3日間、幕張メッセ他において開催する運びとなりました。

本年会のテーマは「未来の医療をデザインする薬学・薬剤師の視点」としました。日常生活において「デザイン」は、多くのものの中から何かを選択するときに重要な要素となります。例えばある部屋に設置する家具を選ぶとき、同じ機能であっても形や大きさ、色柄など「デザイン」の違いによって、その部屋に合う合わないがあるでしょう。また、その部屋を利用する人の好みの「デザイン」であるかどうかも重要です。日本デザイン振興会は、「デザインとは、常にヒトを中心に考え、目的を見出し、その目的を達成する計画を行い実現する一連のプロセス」と定義しています。これを医療に当てはめた場合、「患者を中心に考え、治療目標を設定し、目標を達成する治療計画を実施するプロセス」となります。このプロセスは、医療を享受する側(患者)と提供する側(医療従事者、医療産業)の双方の合意によって成り立っているように思えます。すなわち、医療提供側が良い治療であると思って勧めても、享受する患者のニーズに合っていなければ、成立し難いものであり、上記の家具選びであれば、部屋に合っていても利用する個々人の好みでない家具を選んでしまうことに例えられます。医療提供側には、患者のニーズに合った治療選択肢を開発し、提案・実践できる能力と技術が求められているのです。

医薬品は病気の診断・治療に欠かせないものであり、医薬品を利用した治療目標の設定と、 目標を達成するための適正使用の推進は、未来の医療でも変わることはないでしょう。医 薬品による診断・治療をデザインする上で、「薬学・薬剤師の視点」は極めて重要です。患 者の診断・治療に必要な医薬品を開発し、供給できるか?その適正使用を推進し、患者の 治療目標を達成できるか?これらの命題に科学的な根拠を持って取り組むことが薬学と薬 剤師の使命であると思います。本年会では、患者と医療従事者が適切な薬物治療を選択し、 実践できる「未来の医療」を薬学と薬剤師の視点から討論する機会として、学会の設立趣 旨に沿った種々のプログラムを組んでいく所存です。

医療に従事する薬剤師、薬学研究者、薬学教育者、薬学生はもちろん、医薬品、医療・薬科機器、医療情報等に関わる多くの方々にご参画いただき、本年会に参加されるすべての皆様方にとって、実りある意見交換の場となりますことを心より願っております。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

1. 開催要項

● 名 称:第34回日本医療薬学会年会併催薬科機器展示会

●会 期:2024年11月2日(土)~4日(月・祝)

●会 場:幕張メッセ 国際会議場・展示場

〒261-8550 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目1

● 主 催:日本薬科機器協会

● 後 援:日本医療薬学会

●学会テーマ:未来の医療をデザインする薬学・薬剤師の視点

●年 会 長:本間 真人 先生 (筑波大学附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長)

●来 場 者:全国の病院薬剤部、大学、製薬メーカー等の

日本医療薬学会会員(約9.100人)

2. 出展申込要項

(1) 小間仕様

文献情報検索システム

■小間サイズ

間口 1980mm× 奥行 1500mm× 高さ 2400mm

- ■小間設備
 - ・背面パネル (システムパネル (W1.980×H2.400))
 - ・袖パネル (システムパネル (W900×H2,400)) ※通路に面する角小間には、袖パネルを取り付けません。
 - ・社名板(W1200×H200 統一書体での黒色書き・日英併記) ※指定ロゴを使用したい場合は別途有料でお作りします。 株式会社は(株)など略称表記となります。
 - · 蛍光灯(40W×1灯)
 - 椅子 2 脚
- ■パネルはアイボリーホワイト色を使用します。

展示台(W1800×D900×H700 天板白布、腰紺布つき)を無料でご用意いたします。 「展示申込書」にて展示台の有無および台数を申し込んでください。

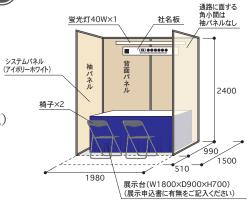
- ※ご用意できる展示台の耐荷重は 70kg 以下です。
 - これ以上の重量の出展製品がある場合は、出展社様にて展示台のご用意をお願いいたします。
- ※袖は原則として、背面パネルより 990mm 以上出すことは出来ません。施工上で袖を 1500mm まで 延ばしたい場合には、「展示申込書」の要望欄にご記入いただくか、展示会事務局にご相談ください。

以上の仕様を事務局にて設置いたします。

上記以外については各出展社にて行ってください。

■電気について

- (1)提出していただいた申込書の所要量に応じた幹線工事(一次配線工事)を小間の後壁まで行います。
- (2)必要コンセント等の小間内配線(二次配線工事)は、それぞれ、申込書にご記入の上 お申し込みください。
- (3) 一次・二次配線工事費、並びに消費電力料は、後日別途請求いたします。(出展社負担)
- (4)通夜送電はできません。
- (5) 単相 100V・200V の区別を明確に記入してください。
- ■その他ご要望がある場合は「展示申込書」の要望欄にご記入下さい。 例:社名板指定ロゴ、商談用椅子(有料)



(2) 展示出展料

※今回より出展料が改訂となりました。

【1 小間あたり】 165,000 円 (税別)

(3) (お申込方法・締切

電子メールによる申し込みとホームページによる申し込み、二通りの方法がございます。(P6-P7参照)

なお、締切日は **2024年8月9日(金)** です。

※スペースに限りがございますので定数になり次第締め切りと致します。

(4) (キャンセル料について

出展社の都合による出展申し込みの取消しは、原則としてできません。

但し、やむなく取消しを行なう場合は文書にて事情を明記し、日本薬科機器協会の承認を受けてください。 この場合、以下のようなキャンセル料をお支払い願います。

開催2ヶ月前まで:出展料の30% 開催2ヶ月前以降:出展料の100%

(5) (ご請求

展示料は、お申込締切日より約1ヶ月後にお送りする請求書記載の指定銀行口座にお振り込みください。 電気関係及びオプション料(使用した場合のみ)は、展示会終了後別途請求いたします。

(6) 展示小間割当

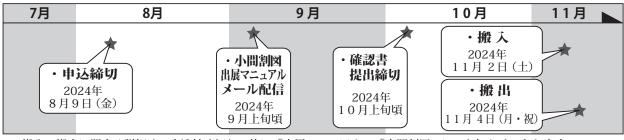
- (1)原則として申込順と致しますが、展示会事務局にご一任願います。
- (2)会場に制約があるため、ご希望に沿えない場合があることをご了承ください。
- (3) 小間割の決定とともに、「小間割図」「出展マニュアル」をお送り致します。

(8) 出展団体ガイドの作成

来場者の皆様に展示品とその他の企画(ワークショップ、新技術・新製品セミナー)を広く認知していただくために「出展団体ガイド」を作成し、広報いたします。

「出展団体ガイド」には、各社の社名(日英併記)、出展製品、住所、連絡先(TEL・FAX・URL)を掲載いたします。展示申込書の項目に従って、掲載したい情報をお間違いのないようにご記入ください。

3. 開催までのスケジュール



※ 搬入・搬出に関する詳細は、申込締め切りの後に「出展マニュアル」、「小間割図」にてお知らせいたします。

4. 出展に関する注意事項・禁止事項

(1) 展示品の輸送

下記運輸会社と一括輸送を特約しておりますので、ご希望の方は、直接同社へお申し込みください。同社が一括して引き受けますが、運送料については、各社で直接お申し込みください。

富島海運 株式会社(橋本政宏) 〒136-0082 東京都江東区新木場 1-8-17

電話: 03-3521-8011 FAX: 03-3521-8016 E-mail: hashimoto@tomijimakaiun.com

(2) 展示品の受取り、管理

輸送された展示品の受け取り、管理は、展示する会社が必ず会場に係員を派遣して当たってください。 防犯上の点から、展示品を会場へ直送されても、事務局や会場による代理受取りはいたしません。 事故防止のため、時間外の会場への立ち入りは禁止いたします。

(3) 保険契約

事故防止には最善を尽くしますが、盗難、火災、災害等の損害に対しては一切責任を負いません。 各社で保険契約をしていただくようお勧め致します。

(4) 小間の譲渡・貸与・相互交換の禁止

出展社は割り当てられた小間の全部又は一部を、有償無償を問わず第三者に譲渡、貸与もしくは、相互 交換する事はできません。

(5) (展示期間中の禁止・制限事項

【通路使用禁止】

出展社の展示、装飾、印刷物の配布等は、すべて自社小間内で行うものとします。自社スペースを はみ出した受付台・机・いす等の設置、通路部分へのカーペットの敷設、通路での印刷物の配布等は 一切禁止いたします。また、カタログ等の保管スペースは、各小間内に確保してください。

【音響装置と音量規制】

- (1) 小間内のマイク用スピーカーは、内側に向けて設置してください。
- (2)マイクの音量は、常識の範囲内(小間前面2m、高さ1mで計測して70ホン以下とする。)で極力制限すること。なお70ホン以下でも近隣の出展社よりクレームがあった場合、 事務局の指示に従い、直ちに音量を下げてください。

【給排水、ガスについて】

給排水、ガスなどは使用できません。なお、水を使用される方は、ポリバケツ等をご用意ください。

【終了時間と撤収について】

展示会の終了時間を厳守し、終了前に片付け始めることのないようにしてください。

(6) 不可抗力による開催変更・中止等の免責

主催者は、不可抗力または、やむを得ない事情により、会期・開催時間の変更、または開催を中止する場合があります。中止の場合は、出展料は返金致しますが準備に要した費用は、申込み小間数に応じて、出展社にご負担頂く場合がございますのでご了承ください。

(7) コロナウイルス感染症の対応

展示会場のコロナウイルス感染症対応につきましては安心・安全を心がけた運営を致します。詳細は後日出展申込各社に配信予定の「出展マニュアル」をご参照下さい。

申込先・問い合わせ先

日本薬科機器協会 展示会事務局

〒983-0024 宮城県仙台市宮城野区鶴巻 1 丁目 22 番 63 号

電話: 022-388-6151 FAX: 022-388-6155 E-mail: tenji@nyk.gr.jp

電子メールによる申込(メールに添付した入力フォーム型式)

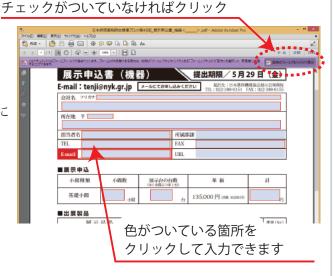
<入力手順>

●メールに添付されている申込書(入力フォーム形式)を ご自身の PC (デスクトップ等)に保存してください。

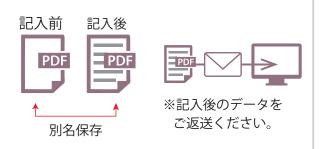


②申込書(入力フォーム形式)のPDFを開いていただき、 入力フォームに従いましてご入力ください。

※PDF を開いたとき、1回目は入力箇所がハイライト表示になっていない場合がございます。その際は、画面右上の「既存のフィールドをハイライト表示」をクリックし、色のついた箇所をクリックしてご記入ください。



③入力が完了しましたら、データを別名で保存していただきファイル名に貴社名を入力して展示会事務局
(tenji@nyk.gr.jp) までご返送ください。



ファイル名: 文献 34 医療薬 併催展示会 展示申込書<●●●>.pdf



※記入いただいたデータは印刷し、展示会が終わるまで保管をお願い致します。 ※ご不明な点はご連絡ください。

ホームページによる申込

<入力手順>

http://www.nyk.gr.jp/

●日本薬科機器協会のホームページにアクセスし、 「展示会情報」の中の該当展示会のページを開きます。



②展示会ページ内の一番下にある「出展申込み」より、お申し込みをするカテゴリを選択してください。 (薬科機器協会正会員の方は、会員ページにログイン後に開いてください)



3各種項目にしたがって、お申し込み内容を入力してください。

「出展製品」の項目につきましては、展示品のサイズと重量を すべてご入力ください。

空欄だとお申し込みが受理できませんので、ポスターやチラシなど、大きさに支障のない小型のものにつきましては、「0.1」などの小さな数値をご入力いただければ結構です。



④入力が完了しましたら、一番下の「お申込内容を送信」をクリックしてください。 ※確認画面はございませんのでご注意ください。

「第34回日本医療薬学会年会併催薬科機器展示会への展示申込ありがとうございました。 後日担当よりご連絡いたします。」

以上の文章が表示されたら送信完了です。

エラーが起きた場合は入力画面から切り替わりませんのでご注意ください。

送信後、お申し込みいただいた E-mail アドレスに、 日本薬科機器協会 展示会事務局(tenji@nyk.gr.jp)より申込受付内容のメールを自動で送信いたします。

※申込受付内容のメールは展示会が終わるまで保管をお願い致します。

※ご不明な点はご連絡ください。

アクセス概要図

幕張メッセ 〒261-8550 千葉市美浜区中瀬 2-1 TEL: 043-296-0001 (代) FAX: 043-296-0529





🚘 自動車をご利用の方

- ◆東京都心・羽田空港から約40分
- ◆成田空港から約30分
- ◆湾岸習志野I.C. (東関東自動車道) から約5分
- ◆幕張I.C. (京葉道路) から約5分
- ◆湾岸千葉I.C. (東関東自動車道) から約5分



電車をご利用の方 ※施設が広いため、余裕をもってご来場されることをおすすめいたします。

- ◆JR京葉線『海浜幕張駅』から徒歩約5分 (東京から快速利用で約30分) ※JR京葉線 『幕張豊砂駅』からは徒歩約20分
- ◆ JR総武線・京成線『幕張本郷駅』から『幕張メッセ中央』行きバスで約17分